

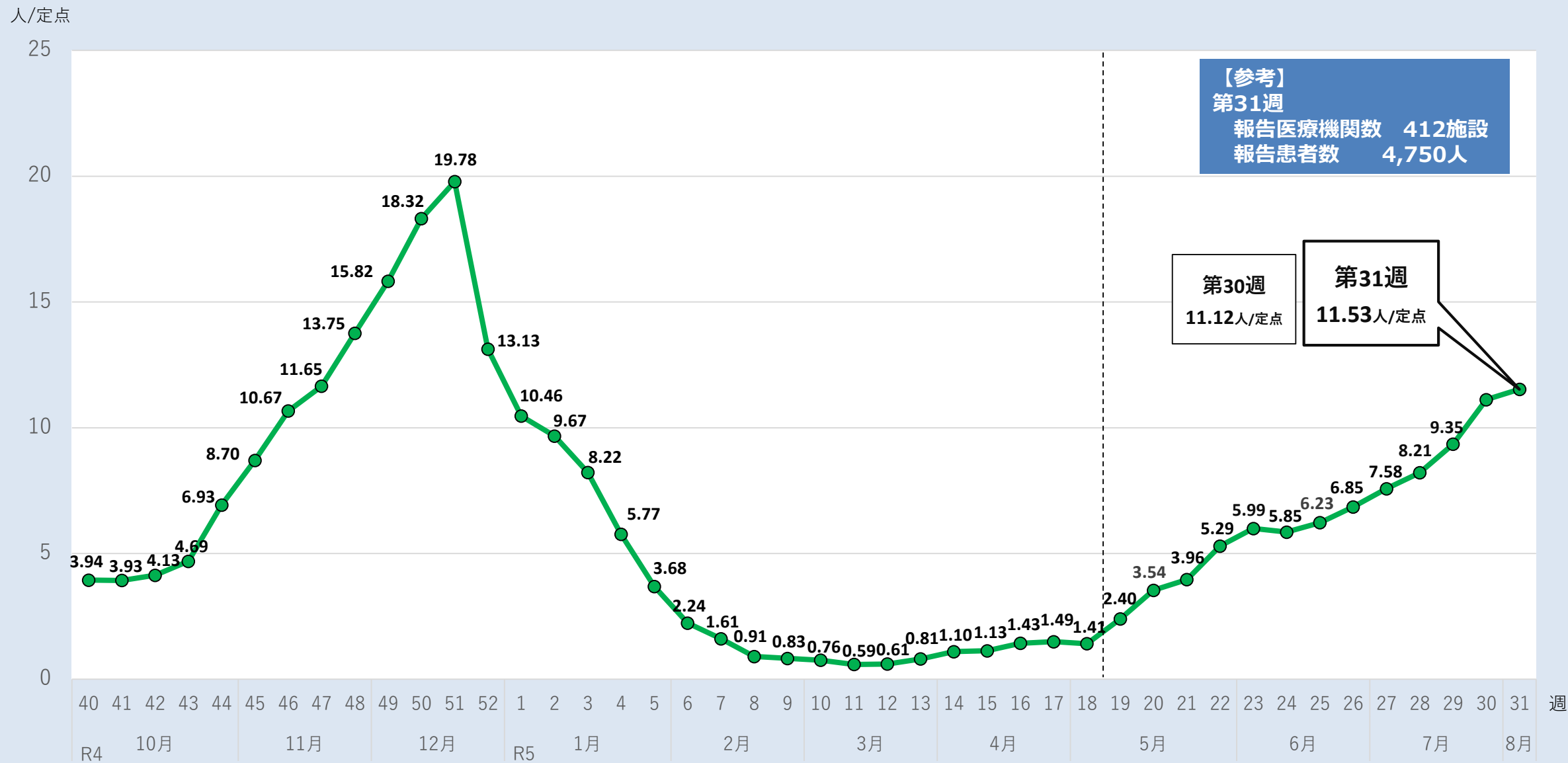
モニタリング分析【令和5年8月10日 公表】

モニタリング項目		今週	前週	
※①は7日間の合計、②③は7日間移動平均で算出 ※⑤は上位3つの変異株の割合を抽出		(令和5年8月10日 公表)	(令和5年8月3日 公表)	
感染動向	① 定点医療機関当たり患者報告数 【定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数】	11.53人/定点 (第31週 (7/31-8/6))	11.12人/定点 (第30週 (7/24-7/30))	
	② #7119(※1)における発熱等相談件数 【7日間移動平均】	163.1件 (8/9)	146.9件 (8/2)	
医療提供体制 への負荷	③ 救急医療の東京ルールの適用件数(※2) 【7日間移動平均】	142.6件 (8/9)	144.7件 (8/2)	
	④ 入院患者数 【入院患者の総数】	2,060人 (8/7)	1,757人 (7/31)	
変異株監視	⑤ 病原体サーベイランス (ゲノム解析) 【都内検体の直近のゲノム解析結果】	XBB.1.16	28.0% (7/17-7/23)	28.0% (7/10-7/16)
		EG.5	22.0% (7/17-7/23)	12.0% (7/10-7/16)
		XBB	12.0% (7/17-7/23)	5.0% (7/10-7/16)
【参考】VRSデータによる都民のワクチン接種状況 令和5年春開始接種（令和5年5月8日開始）高齢者（65歳以上）		53.9% (8/6)		

専門家による分析
<p>■患者報告数の増加スピードは鈍化した、緩やかな増加が続いており、注意が必要である。</p> <p>■60代の患者報告数は増加傾向が続いており、今後、高齢者の感染動向に注意が必要である。</p> <p>■発熱等相談件数は増加、東京ルールの適用件数は横ばいだった。</p> <p>■コロナ以外の発熱患者も引き続き多く、感染対策を要するため救急医療への負荷がかかっている。</p> <p>■入院患者数の増加が目立ってきており、幅広い医療機関での入院受入が促進されることが望ましい。</p> <p>■夏休みやお盆に帰省等で高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は、換気、場面に応じたマスク着用、手洗いなどの感染防止対策を心掛ける必要がある。</p> <p>■重症化を予防するため、リスクの高い高齢者等は、できるだけ早くワクチンを接種することが望ましい。</p>

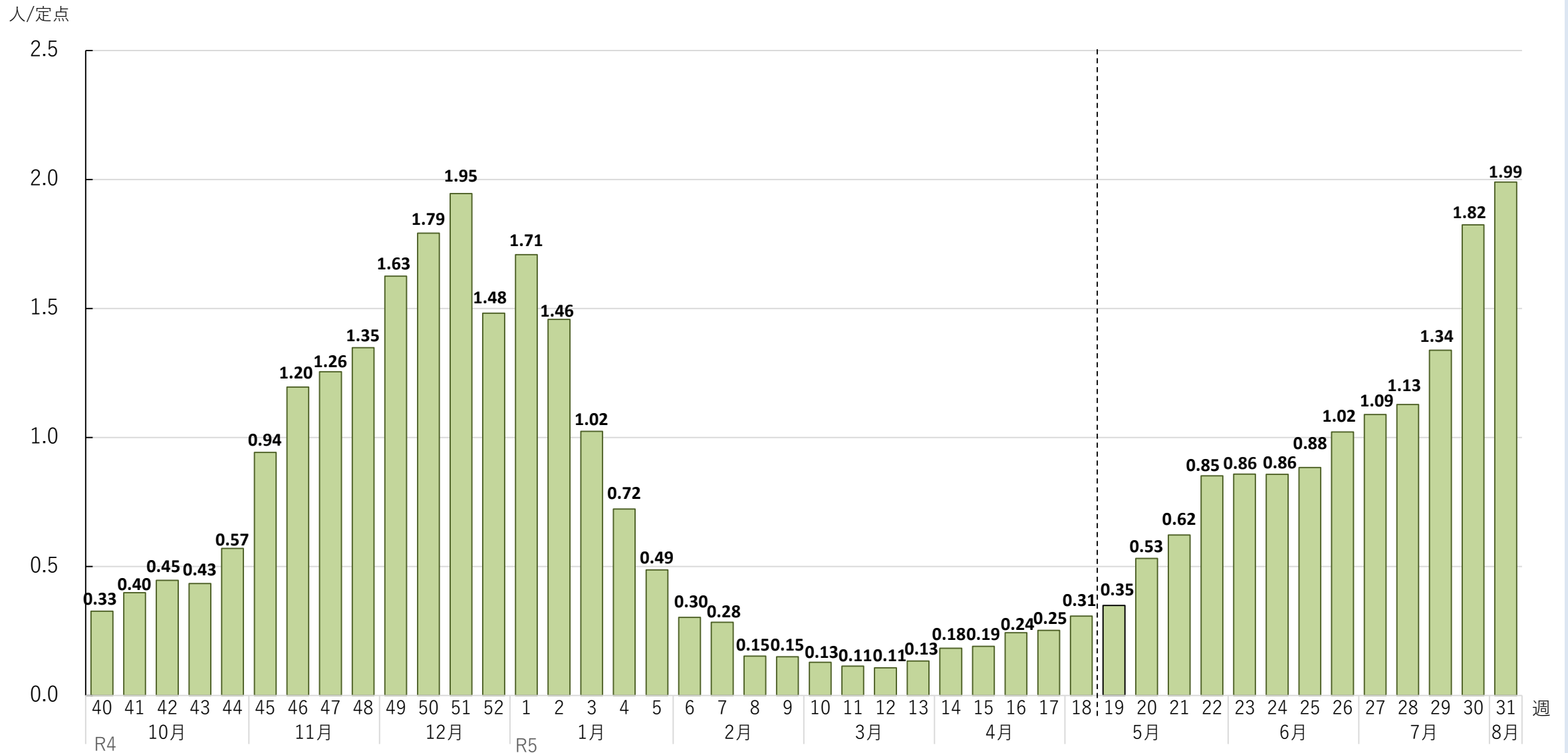
※1 東京消防庁救急相談センター。急病やけがの際に、緊急受診の必要性や診察可能な医療機関をアドバイスする電話相談窓口
 ※2 救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

①-1 定点医療機関当たり患者報告数



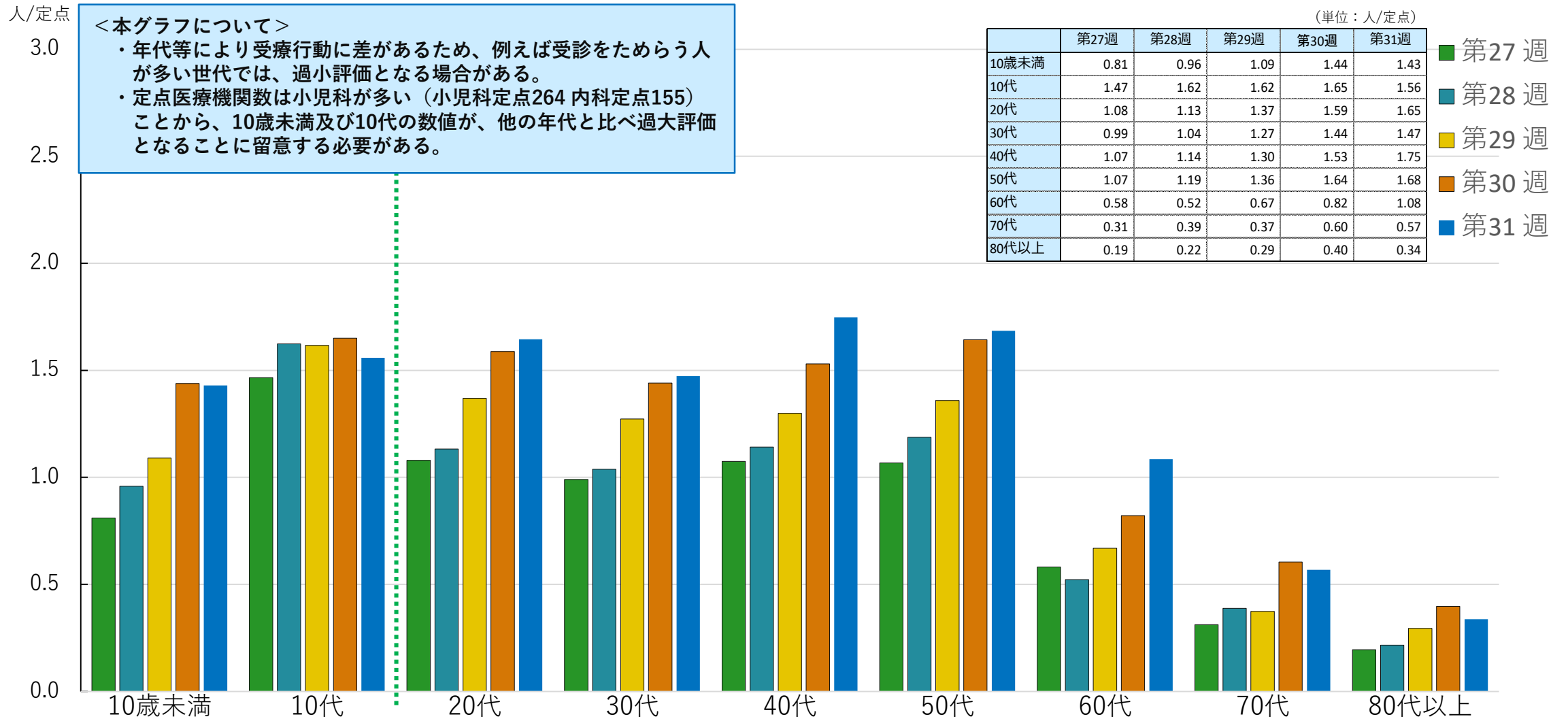
(注) 医療機関からの報告に基づき、遡って修正が加わる可能性がある

①-2 60歳以上の定点医療機関当たりの患者報告数



(注) 医療機関からの報告に基づき、遡って修正が加わる可能性がある

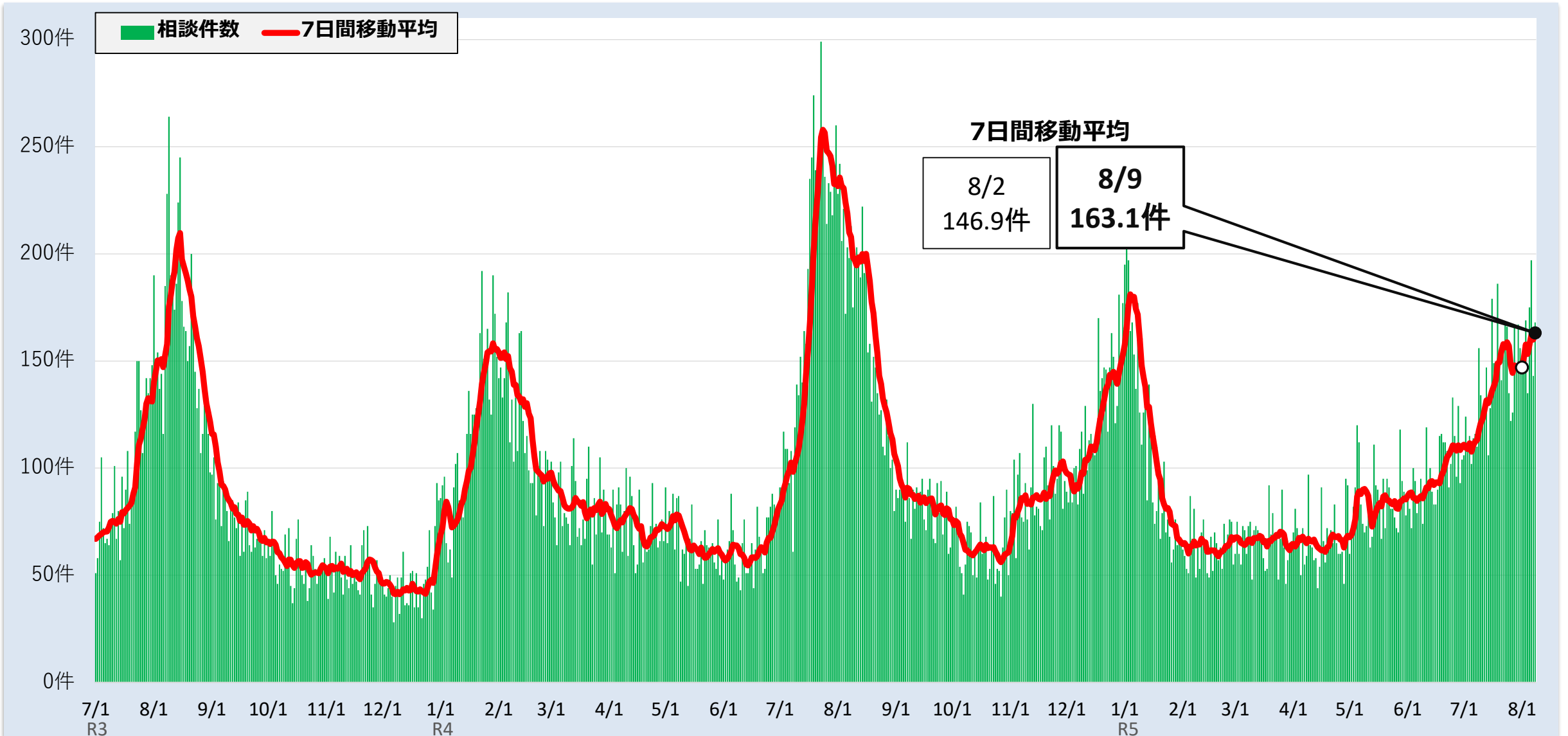
①-3 定点医療機関当たり年代別患者報告数



(注1) 医療機関からの報告に基づき、遡って修正が加わる可能性がある

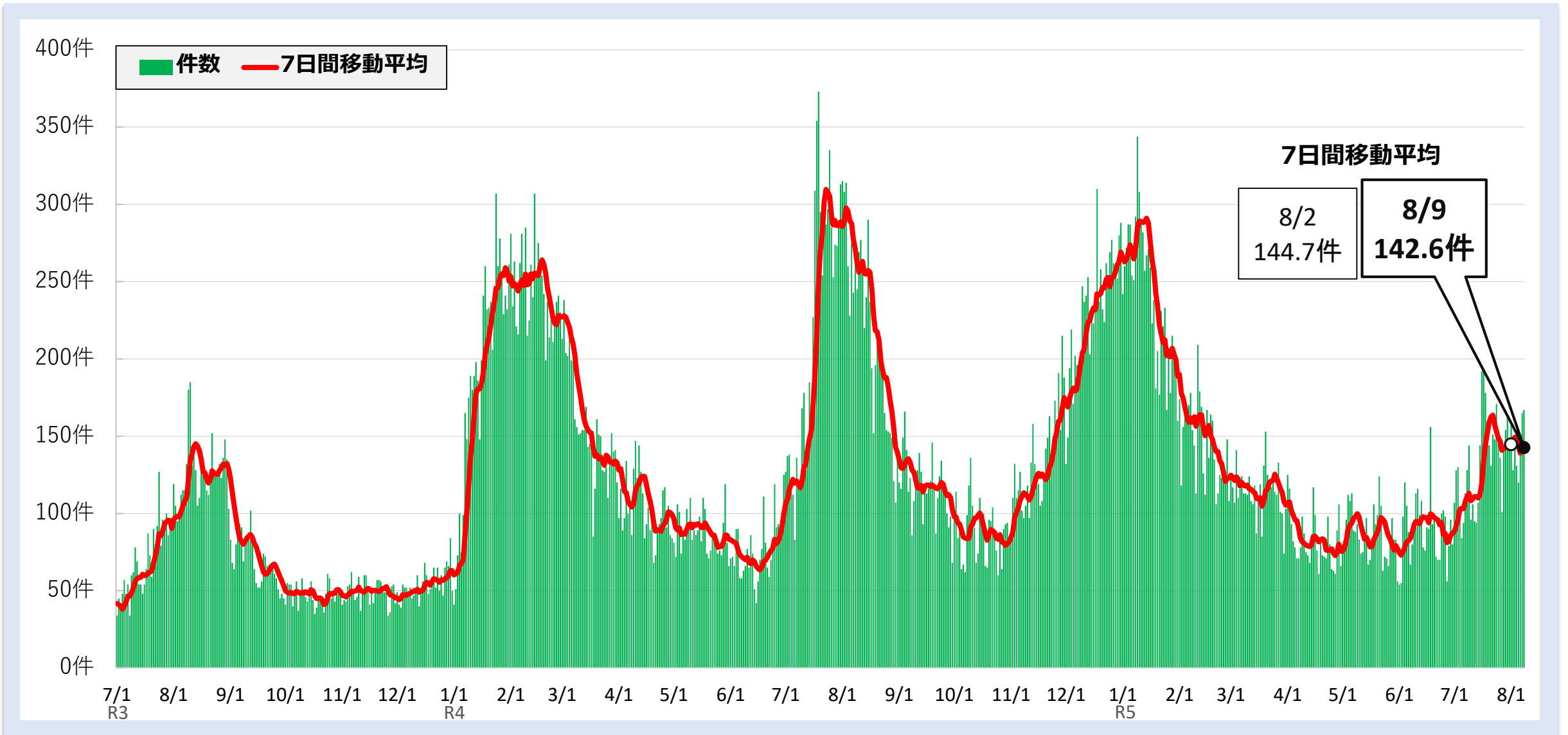
(注2) 年代別の定点当たり報告数は小数点以下第3位を四捨五入しているため、合計しても、必ずしも総数とは一致しない

② #7119における発熱等相談件数



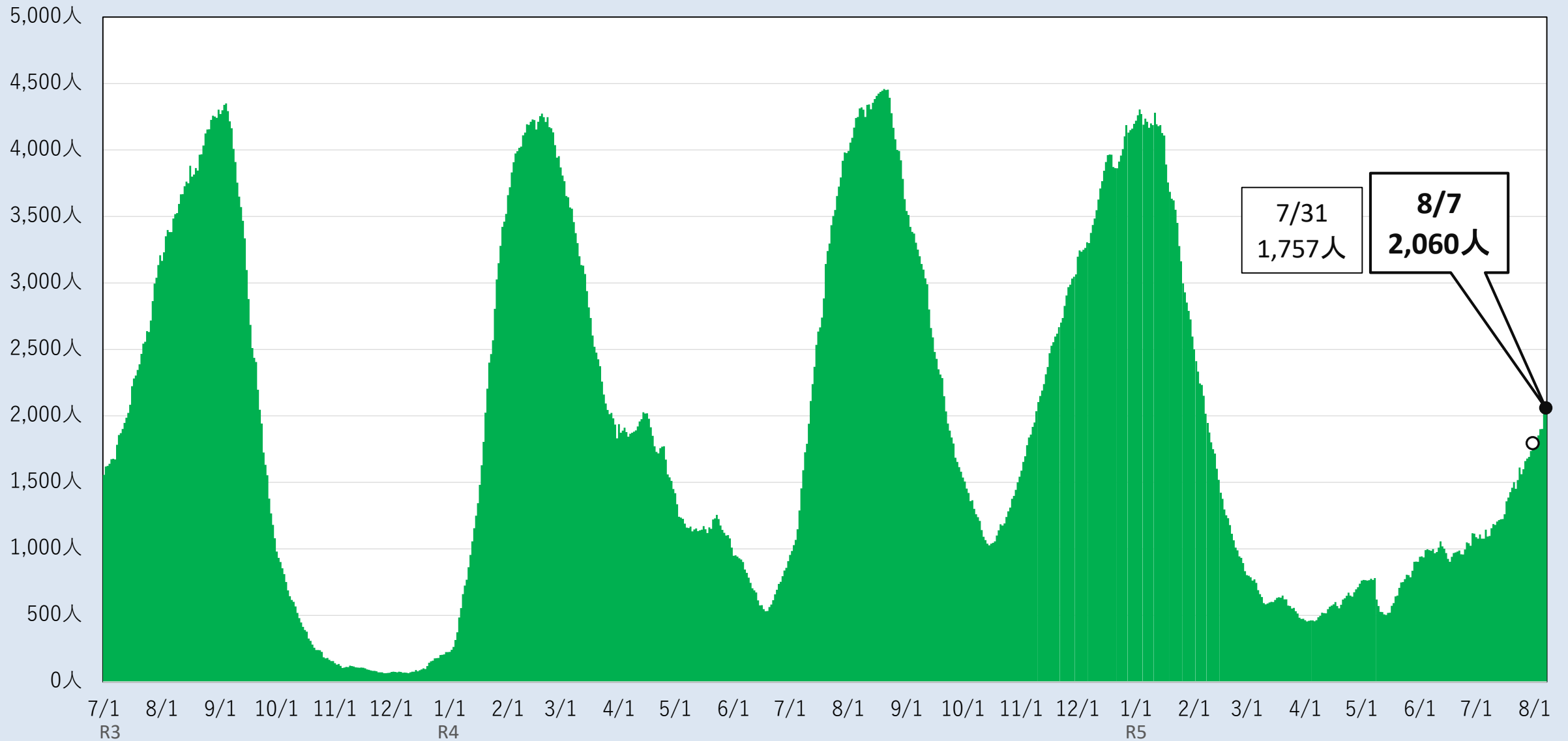
(注) 曜日などによる件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を相談件数として算出

③ 救急医療の東京ルールの適用件数



(注) 曜日などによる件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を適用件数として算出

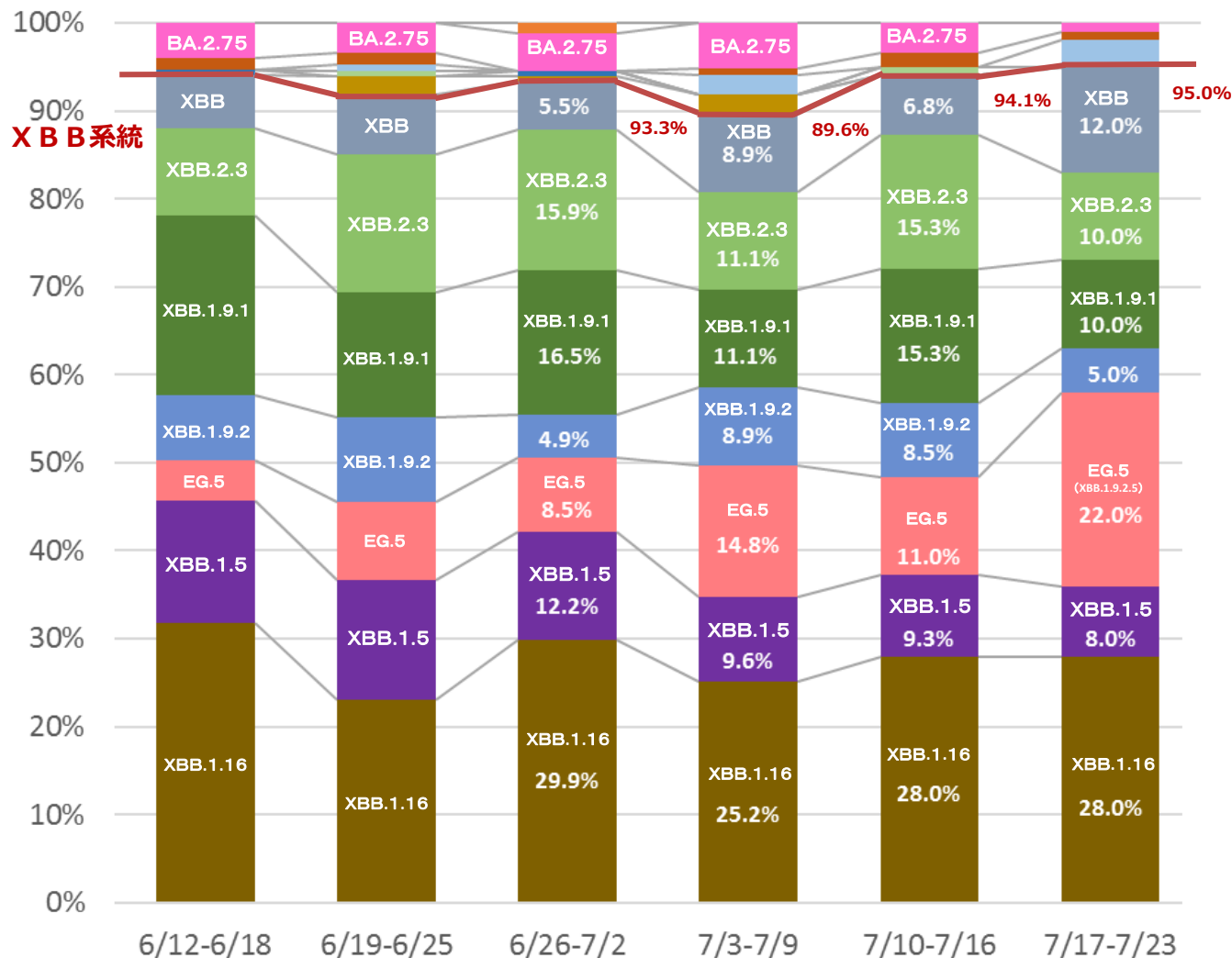
④ 入院患者数



(注) 医療機関からの報告に基づき、遡って修正が加わる可能性がある

⑤ 病原体サーベイランス（ゲノム解析）

（令和5年8月10日12時時点）



	7/10-7/16	7/17-7/23	増減	7/10-7/16 (実数)	7/17-7/23 (実数)
XBB.1.16	28.0%	28.0%	→	33	28
EG.5 (XBB.1.9.2の亜系統)	11.0%	22.0%	↑	13	22
XBB	6.8%	12.0%	↑	8	12
XBB.1.9.1	15.3%	10.0%	↓	18	10
XBB.2.3	15.3%	10.0%	↓	18	10
XBB.1.5	9.3%	8.0%	↓	11	8
XBB.1.9.2	8.5%	5.0%	↓	10	5
BA.5	0.0%	3.0%	↑	0	3
BA.2.75	3.4%	1.0%	↓	4	1
BN.1 (BA.2.75の亜系統)	1.7%	1.0%	↔	2	1
BA.2	0.0%	0.0%	→	0	0
BF.7 (BA.5の亜系統)	0.0%	0.0%	→	0	0
BQ.1 (BA.5の亜系統)	0.8%	0.0%	↔	1	0
BQ.1.1 (BA.5の亜系統)	0.0%	0.0%	→	0	0
組換え体 (XBB以外)	0.0%	0.0%	→	0	0

※ 都内検体の、過去6週に報告を受けた、ゲノム解析の実績(速報)

※ 追加の報告により、更新する可能性あり

※ BA.2とBA.2.12.1とBA.2.75とBN.1は別々に計上。BA.4とBA.4.6は別々に計上。BA.5とBF.7とBQ.1とBQ.1.1は別々に計上。XBB.1.5とXBB.1.9.1とXBB.1.9.2とEG.5とXBB.1.16とXBB.2.3は 別々に計上(XBBは左記以外のXBB系統)。(報告時点でのPango系統による)

※1.0%pt以上の増減 ↑ ↓
0.5%pt以上の増減 ↔ ↔